



高松市長

大西 秀人

香川県 高松市



【健康都市連合日本支部担当】

健康福祉局 保健所 保健対策課

(TEL 087-839-2860)

- ・人口：418,122人
 - ・世帯数：185,169世帯
 - ・面積：375.52km²
 - ・市の花・木：つつじ・黒松
 - ・特産物：うどん・盆栽・石材
 - ・イベント：高松まつり など
- (平成30年4月1日現在)

●高松市の紹介

高松市は、多島美を誇る波静かな瀬戸内海に面し、これまで、人々の暮らしや経済・文化など様々な面において、瀬戸内海との深いかかわりの中で、県都として、また、四国の中枢管理都市として発展を続けてきた、海に開かれた都市です。

「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」を目指して、都市的利便性と自然的環境が享受できる都市の実現に向け、本市にふさわしい、コンパクトで持続可能なまちづくりを進めています。



サンポート高松

高松市、香川県、民間企業が一体となり、海と街が隣接する全国的にも貴重な特性を生かし、港湾機能と都市機能を併せ持つまちづくりが行われ、四国の中心都市にふさわしい新しい都市拠点として、更なる発展が期待されています。



平成29年7月2日、「2017中国・四国パラ陸上競技大会」が開催されました。

屋島レクザムフィールド

平成29年4月にリニューアルオープンし、四国大会等の地方の主要な陸上競技大会が開催可能な「第2種公認競技場」として整備しており、棒高跳の公認競技が可能な「室内競技場」を全国で初めて併設しています。

平成30年9月1日・2日に、「第29回日本パラ陸上競技選手権大会」の開催が決定しています。

●高松市の健康都市の取組

高松市では、第2次健康増進計画として平成26年3月に「高松市健康都市推進ビジョン」を策定しました。

平成26年度から35年度までの10年間の計画期間として、健康を支え、守るための社会環境の整備を通じて、生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底・ライフステージに応じた健康づくりの推進を図り、健康寿命の延伸と生活の質の向上を達成することにより、基本理念である「全ての市民が共に支えあい、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現」を目指します。

《実践キーワード》

毎日、健康にええこと+（プラス）

健康のためによいことを、何か1つからでも、できることから始めましょう。

●健康都市推進ビジョンの主な取組

～ウォーキングによる健康づくりの推進～

「健康づくりウォーキングマップ」の作成（平成30年1月作成）

市民が気軽に楽しみながら、健康づくりに取り組むことができるよう、地域コミュニティ協議会、地区保健委員会に協力を依頼し、44地域コミュニティ協議会のエリアごとに取りまとめた、「高松市健康づくりウォーキングマップ」を作成し、マスコミでも大きく取り上げられました。



every.フライデー
高松シティClip (RNC)



ワンダフルたかまつNEXT
(OHK)



「健康づくりウォーキングマップ」完成イベントの開催

本市のスポーツの拠点である屋島レクザムフィールドで「健康づくりウォーキング」を開催しました。約150人の市民が参加し、健康運動指導士から「健康づくりに効果的なウォーキング」について講義と実技指導を受け、歩く楽しさや健康づくりの大切さを実感していただきました。



～たかまつ野菜たっぷり生活プロジェクト～

「野菜たっぷり生活ラリー」の実施



たくさんの御応募を
いただきました♪

生活習慣改善のために、「野菜の平均摂取量の増加」を重点目標に掲げ、様々な事業に取り組んでいます。その取組の一つとして取り組んだ「野菜たっぷり生活ラリー」は、平成27年度から、ヘルシーたかまつ協力店（健康づくりに役立つメニューの工夫や健康に関する情報の提供をしているお店 平成29年度：39店舗）と連携協力し、対象店舗をめぐって、対象メニューを注文すればもらえるシールを集めて応募すると、抽選で素敵な賞品（野菜の詰め合わせ等）がもらえるもので、市民から大きな反響がありました。協力店舗からの賞品提供協力や応募者数の増加から、市民の方々の「食」への関心の高まりを実感しています。